

◇遊びと人間展 熊本市中央区のギャラリー武智で開かれている。2月3日まで。交流協定を結ぶ崇城大芸術学部とポーランドのシュチェチン・アートアカデミーが開いた。ポーランドの学生は、パソコンや携帯電話で楽しめるゲームを制作、披露している。悪夢をテーマにしたシューティングゲームや、店を訪れた客の言葉から、客の望む商品を選ぶゲームなどさまざま。教授のアルカデュウス・マルチンコウスキさん(49)は、コミュニケーションを題材にしたグラフィックアートを展示。崇城大の学生は映像作品やイラストを並べる。



ゲーム作品などを展示しているポーランドのアートアカデミーの学生ら＝熊本市中央区